



佐山小だより

12月号



令和3年12月1日

学校教育目標

『希望を持ち 未来にたくましく生き抜く 心豊かな佐山っ子の育成』

子どもの自己肯定感が高まるほめ方・叱り方とは？

朝晩の冷え込みがだんだん厳しくなり、冬の訪れを感じる季節になりました。北の地方からはそろそろ雪の便りが聞こえてくるようになり、令和3年も終わりに近づいてきました。10月中旬から新型コロナ感染者が急速に減り始めたため、学校は普段の生活を取り戻しつつあります。延期していた学校行事も11月に入って実施が可能になり、子ども達もマスクの着用等の基本的な感染対策をしながら健やかに学校生活を送っているところです。日本においては2回目を終えたワクチン摂取率が75%（いまや世界1の摂取率）を超え、社会や経済はアフターコロナに向けて動き始めているところですが、12歳未満の子ども達はワクチンを打つことができていないのでまだまだ油断はできません。地域や保護者の皆様方におかれましては、これからも本校教育推進のために多大なるご支援・ご協力をお願いすることも多いかと思いますが、今後ともよろしくお願い申し上げます。



さて10月22日(金)、本校に於いて人権教育に関する参観日を行いました。多数の保護者、学校運営協議会委員の皆様方のご参加本当にありがとうございました。改めまして心からお礼申し上げます。参観授業後、「言葉が変わればみんな笑顔！」という演題で日本ペップトーク普及協会講師の末永成一先生のご講演をみなさんと共に拝聴いたしました。「言葉の力を痛感しました。自分が発する言葉をしっかり選んでお互いに温かい気持ちになれるような声かけをしていきたい」と思います。自己肯定感の重要さも感じました。」ある保護者の方の感想です。先日、本屋さんである本が目につきました。本の表紙の裏側に「子どもは、お父さんやお母さんからほめてもらうと「認めてもらった」と捉え、「自分は大丈夫だ」と考えます。この自己肯定感こそが、子どもがこれから生きていく1番の推進力であり、新たなチャレンジを発動するエンジンなのです。」と書いてありました。何はともあれ、とりあえず買うことにしました。末永先生のお話とダブるところがあったからです。それと、表紙の「新常識100」や「子どもの才能はぐんぐん伸びる！」という言葉に惹かれました。「子どもは褒めて育てろ！」と昔からよく言われますが、ある調査によると60%の親御さんが「叱るより褒める方が難しい」と答えています。この本の始めにはこのようにも書かれていました。『子どもは、褒められると「これでいいんだ」「これを繰り返せばいいんだ」と考えるので大人がどこを褒めてあげるかは大事なことです。たとえば、ハーモニカを吹いている子に「上手だね」と褒めるのに加え、「音楽のセンスがあるよね」といってあげると、褒めたポイントが点から幅へと広がり、ハーモニカ以外の楽器も「できるかも」「できそうだ」と思い始めます。』とにかく褒め方として大事なことは、『誰か他の子と比べるのではなく、その子の中での変化や成長を見逃さず認めてあげて「前よりもこんなに上手になったね」と褒めてあげること』です。（「子どもの自己肯定感が高まるほめ方・叱り方の新常識100」齋藤 孝 著より引用）「ペップトーク、とてもよいお話を聞くことができました。プラスにもマイナスにもなる言葉の重みを改めて考えさせられました。これから日々の生活でも意識して実践していきたいと思いました。」別の保護者の方の感想です。私自身、挑戦→経験→自信のサイクルをつくる「魔法の言葉」を積極的に且つ意識して子ども達にかけていきたいと思えます。そして、保護者・地域の皆様方とともに力を合わせて、佐山小学校の全ての子どもたちが笑顔になり、自己肯定感が高まるような学校にしていきたいです。

最近、商店街やスーパーマーケットには、クリスマスやお正月の商品が並べられるようになりました。どうぞ皆様方、お体をご自愛なさり、よい良い年をお迎えください。そして、令和4年(2022年)も佐山小学校の子ども達のことを何卒よろしく願いいたします。



Let's チャレンジ！～さやまわくわくフェスタ～



11月5日（金）に、「さやまわくわくフェスタ」を実施しました。「佐山地区ふるさとまつり」とのコラボ企画を予定していましたが、昨年度同様、新型コロナウイルス感染拡大の関係で、まつりは中止となり、学校単独で実施することになりました。

各学年の音楽発表に加え、今年度は、「チャレンジ企画」として、みんなに披露したい技やアピールポイント等を発表する場を設けました。「ピアノ」や「逆立ち歩き」、「なわとび」「ダンス」「スピーチ」等、いろいろなステージを披露する「チャレンジャー」が現れ、フェスティバルが大変盛り上がりしました。これを機に、学校生活のいろいろな場面でも、「チャレンジャー」が出てくることを願っています。

「さやま」をよくするために！～拡大学校運営協議会～



11月25日（金）に、拡大学校運営協議会を開催します。これは、昨年度に引き続き、前半に学校運営協議会を行った後、後半に「熟議」という形で「佐山小学校、佐山地域をもっとよくするために、来年みんなですること」について話し合う場をもちます。ただし、昨年度と違うのは、「熟議」に6年生児童も参加し、地域の方々と当事者レベルで、今後の「さやま」について考える点です。

話し合った内容については、今回、発行日等の関係で掲載することが出来ませんが、また機会があればお知らせしたいと思います。どんなアイデアが出るか楽しみです！

12月の行事予定

※期日や内容等が変更される場合もありますので、学年だよりやご案内でご確認ください。

日	曜	主 要 行 事	日	曜	主 要 行 事
1	水	一斉下校	17	金	5校時授業
2	木	持久走大会	18	土	
3	金	持久走大会予備日	19	日	
4	土		20	月	5校時授業
5	日		21	火	5校時授業
6	月	集金振替日	22	水	4校時短縮 学期末個人懇談会①
7	火		23	木	4校時短縮 学期末個人懇談会② 給食終了
8	水		24	金	終業式
9	木	6年生思い出コンサート	25	土	里山たんけん隊(正月飾りづくり)
10	金		26	日	
11	土	佐山地区クリーン大作戦	27	月	冬季休業入り
12	日	5年生学級活動	28	火	
13	月		29	水	
14	火		30	木	
15	水		31	金	
16	木	5校時授業			

【1月の主要行事予定】

- 始業式（11日）
 参観日（21日）
 6年生薬物乱用ダメゼッタイ教室（21日）
 6年生租税教室（25日）